4「1通常着信」または「2メール着信」を選び、◉を押す。

●着信設定を「OFF」に設定しているときは、「1着信設定」だけ選択できます。（項目名が選択できないときは、利用できません。）

5「1着信設定」を選び、◉を押す。

6「1ON」を選び、◉を押す。

■ 着信設定の解除：「2OFF」選択➡◉

7「2着信パターン」～「6着信呼出時間」を選び、◉を押す。

●着信呼出時間は、メール着信のときだけの設定です。

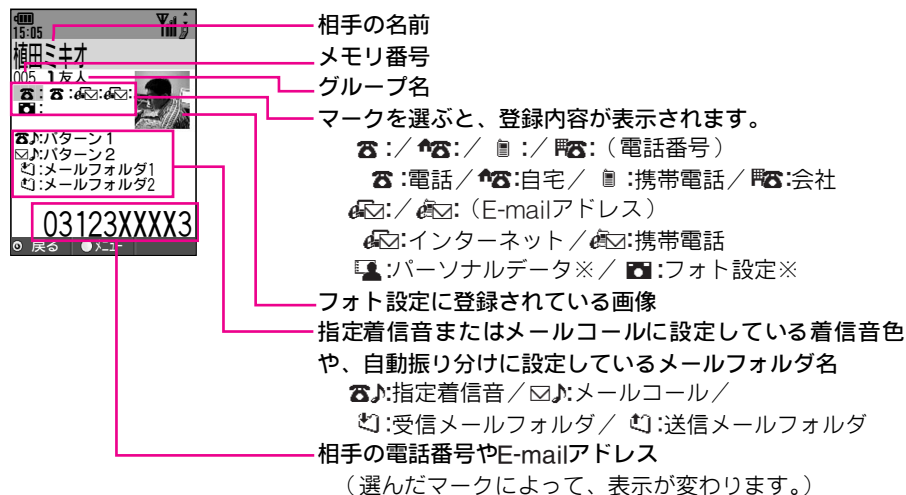
■ 着信パターンの設定方法や注意点：☞P.8-3
■ バイブレータ／ランプの設定方法：☞P.8-4～P.8-5
■ 着信呼出時間の設定方法：☞P.5-9の操作6

8 設定を終わるときは、⌒を押す。

メモリダイヤルの利用

メモリダイヤルから電話をかける

ディスプレイ表示

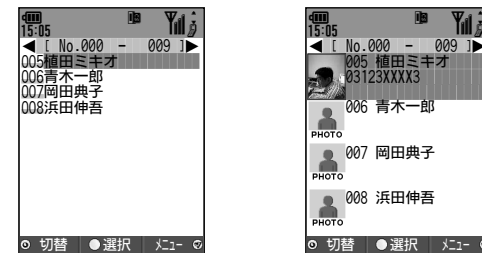
メモリダイヤル画面の見かたは、次のとおりです。

※「:」（パーソナルデータ）を選んだときは、登　内容が表示されます。また「:」（フォト設定）を選んだときは、登　されている画像が表示されます。いずれの場合も◎（戻る）を押すと、メモリダイヤルリストに戻ります。

●メモリ使用禁止を設定（☞P.14-3）しているときは、メモリダイヤルは使えません。
●シークレットメモリを使って電話をかけるときは、シークレットモードに設定しておいてください。（☞P.14-7）

メモリダイヤルリストに画像を表示する

メモリダイヤルのフォト設定に登　されている画像を、メモリダイヤルリストの画面に表示することができます。

メモリダイヤルリスト表示（メモリNo検索時）

フォト付メモリダイヤルリスト表示（メモリNo検索時）

1 ◎（TEL）◎（検索）の順に押す。

2 ◎（メニュー）を押す。

3「フォト付表示」を選び、◉を押す。

フォト設定に登　されている画像が表示されます。

■ リスト表示の設定：フォト付表示時に◎（メニュー）➡「リスト表示」選択➡◉

メモリダイヤルの各種検索方法

メモリダイヤル検索には、次の4つの方法があります。

●お買い上げ時は、「メモリNo検索」に設定されています。

メモリNo検索	指定したメモリ番号のメモリダイヤルを表示する方法です。
アカサタナ検索	指定した「ヨミ」の行のメモリダイヤルを表示する方法です。
グループ検索	指定したグループ内のメモリダイヤルを表示する方法です。
読み検索	入力した「ヨミ」ではじまるメモリダイヤルを表示する方法です。

1 ◎（TEL）を押す。

前回利用した検索方法の画面が表示されます。

2 ◎（メニュー）を押し、検索方法を選ぶ。

3 ◉を押す。

選んだ検索方法の画面が表示されます。

4 各検索方法の操作を行い、メモリダイヤルを呼び出す。（☞P.5-14）

■ 登　されていないメモリダイヤルを呼び出し：エラー表示➡◎（他のメモリダイヤルリスト表示）

■ 複数の電話番号やE-mailアドレスを登　時：◎（他のマーク選択）➡他の電話番号やメールアドレス表示

SDメモリカード内のメモリダイヤルの呼び出し

■ 操作２のあと、次の操作を行います。

(切替) ➡SDメモリカードのメモリ番号を選択➡◉➡(メニュー)➡検索方法を選択

- SDメモリカードのメモリダイヤルは、メモリ番号500件ごとに分類されています。メモリダイヤルが１件も登　されていない場合、その番号はとばして表示されます。

メモリNo検索 指定したメモリ番号を入力してメモリダイヤルを表示します。

■検索方法を「メモリNo検索」に設定してください。(☞P.5-13)

(TEL)➡３ケタのメモリ番号(000〜499)入力➡メモリダイヤル選択➡◉

- メモリダイヤルの内容表示：(前のデータ)／(次のデータ)
- 通話：上記操作のあと

アカサタナ検索 「ヨミ」の行を指定してメモリダイヤルを表示します。

■検索方法を「アカサタナ検索」に設定してください。(☞P.5-13)

(TEL)➡ヨミの行を指定➡メモリダイヤル選択➡◉

- メモリダイヤルの内容表示：(前のデータ)／(次のデータ)
- 通話：上記操作のあと

●読みの行の指定方法

ア行	1	カ行	2	サ行	3	タ行	4
ナ行	5	ハ行	6	マ行	7	ヤ行	8
ラ行	9	ワ行	0	その他	#		

■ 英字、数字、記号または「ヨミ」の入力がされていないデータのときは、「その他」になります。

グループ検索 グループを指定してメモリダイヤルを表示します。

■検索方法を「グループ検索」に設定してください。(☞P.5-13)

(TEL)➡グループ選択➡◉➡メモリダイヤル選択➡◉

- メモリダイヤルの内容表示：(前のデータ)／(次のデータ)
- 通話：上記操作のあと

読み検索 「:」に登　した「ヨミ」を入力してメモリダイヤルを表示します。

■検索方法を「読み検索」に設定してください。(☞P.5-13)

(TEL)➡ヨミ(最大半角18文字まで)を入力➡◉➡メモリダイヤル選択➡◉

- メモリダイヤルの内容表示：(前のデータ)／(次のデータ)
- 通話：上記操作のあと

スピードダイヤルで電話をかける

V602SHのメモリ番号000〜099に登　したメモリダイヤルは、簡単な操作で発信できます。

1 *メモリ番号000〜009にかけるとき*

1 メモリダイヤルのメモリ番号の下１ケタの数字(０〜９)を押す。

メモリ番号010〜099にかけるとき

1 メモリダイヤルのメモリ番号の下２ケタの数字(10〜99)を押す。

2 を押す。

相手の名前と電話番号が表示され、ダイヤルされます。

- 登　されていないときは、電話番号未登　の確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。
- 複数の電話番号が登　されているときは、１番目に登　されている電話番号がダイヤルされます。

- メモリ使用禁止を設定しているときは、この機能は使用できません。(☞P.14-3)
- シークレットメモリを使って電話をかけるときは、この操作の前にシークレットモードに設定しておいてください。(☞P.14-7)
  通常モードのままで操作すると、確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。

メモリダイヤルの登録内容をコピーする

メモリダイヤルに登　している電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータを文字入力画面にコピーすることができます。

1 複写したいメモリダイヤルを呼び出す。

- 呼び出し方法：☞P.5-13〜P.5-14

2 複写する電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータを選ぶ。

3 ◉を押す。

4 「コピー」を選び、◉を押す。

選んだ電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータが記憶されます。

- 以降の操作：☞P.4-21の操作５以降